

## 2022年 宣伝行動原稿

ご通行中のみなさん、私たちは 国、府の責任で安心できる保育・学童保育・子育て支援の実現を求めて署名に取り組んでいる保育者・保護者・学童保育指導員の団体です。この場をお借りして、宣伝をさせていただきます。少しの間ご協力ください。

大阪府では近年、公立保育所の廃止、民営化、子ども園化によって公立保育施設の削減が進められています。公立施設そして公立施設で働く職員にとっては、自分の園の子どもたち、保護者はもちろんですが、地域で生活するすべての子どもたちを守る役割もあると考えます。コロナのような緊急時、災害時においても受け皿として対応できるような公的施設を残したいと思います。

近年子育てをする環境は厳しくなっており、その中で保育の役割は多様化しています。養育困難な家庭の支援、医療的ケアの必要な子どもの保育、障がい児保育、外国籍の家庭への対応、貧困、虐待など必要な対応を行い、関係機関と連携をとり支援していく必要があります。その役割を果たすために十分な専門職や人員配置で保育の基準の改善を求めていきたいと思います。

小学校は35人を上限とする少人数学級化が実現します。保育所は4,5歳は30人に1人、1,2歳は6人に1人の国の基準は70年以上変わっていません。通園バスの事故、保育事故のニュースを耳にする中でも、保育士不足は解消されず、保育資格の緩和や非正規職員、短時間職員で保育をつないでいるところがあるのが現状です。保育士の目が行き届くよう、一人一人を大切に保育が出来るよう、保育基準の改善と保育環境の整備、保育労働者の処遇改善を求めていきたいと思います。

長年、署名活動で要望する中で現在、3,4,5歳児の保育料が無償になりました。少子化が進む中で、コロナ禍、物価高騰、光熱費、食費など家計への圧迫により、ますます子育てが厳しくなっています。ぜひ0,1,2歳児の保育料無償化、保育に必要な費用の補助も要望します。

誰もが安心して子どもを産み、育て働けるように！そして、子どもの生活と発達する権利を保障するために署名に取り組み、国、府、市に私たちの声を届けます。ぜひ、署名にご協力をお願いします。